

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第31週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (31週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 4 例。3 類感染症：報告なし。
4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。5 類感染症：百日咳 5 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	女	肺結核及び粟粒結核	咳、発熱、呼吸困難
		小林	90歳代	女	肺結核	咳、発熱
		高鍋	50歳代	女	肺結核	—
			60歳代	女	結核性胸膜炎	—
4類	日本紅斑熱	日南	70歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	百日咳	都城	5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		日南	5~9歳	女	—	持続する咳
		高鍋	5~9歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み、嘔吐
		日向	5~9歳	男	—	持続する咳
			10歳代	男	—	持続する咳

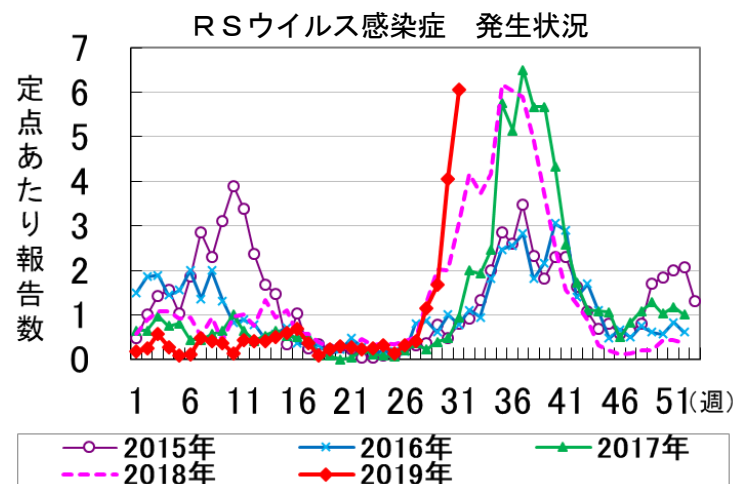
□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は742人(定点当たり21.9)で、前週比105%と増加した。なお、前週に比べ増加した疾患はRSウイルス感染症で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

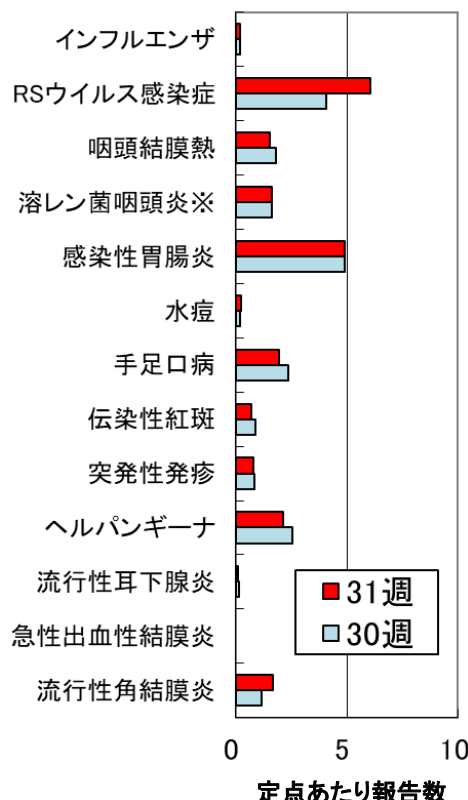
報告数は218人(6.1)で、前週比149%と増加し、例年同時期の定点あたり平均値*(1.2)の約5.0倍である。延岡(19.8)、中央(8.0)保健所からの報告が多く、年齢群別では1歳が全体の約半数を占めている。



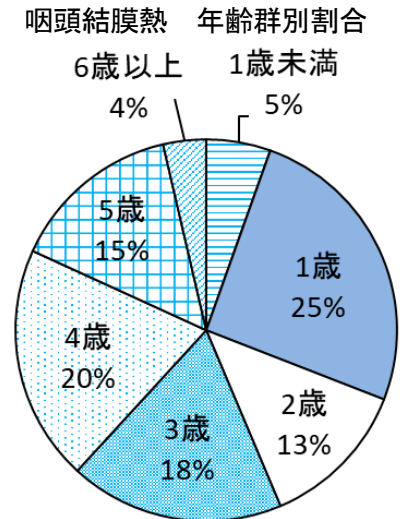
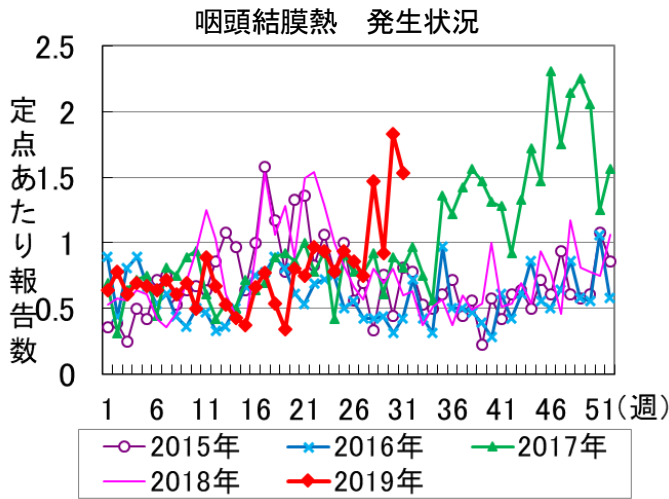
【咽頭結膜熱】

報告数は55人(1.5)で、前週比84%と減少したが、例年同時期の定点あたり平均値*(0.72)の約2.1倍である。日南(11.7)、高鍋(3.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(11.7)
小林	なし
高鍋	咽頭結膜熱(3.0)
高千穂	水痘(2.0)
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値*

・咽頭結膜熱(3.0)

・水痘(2.0)

全国 2019 年第 30 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 30 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	391 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	147 例				
4類感染症	E 型肝炎	5 例	A 型肝炎	8 例	重症熱性血小板減少症候群	3 例
	チクングニア熱	1 例	デング熱	5 例	日本紅斑熱	8 例
	マラリア	1 例	レジオネラ症	87 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	16 例	ウイルス性肝炎	7 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	31 例
	急性弛緩性麻痺	3 例	急性脳炎	13 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	19 例
	後天性免疫不全症候群	16 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	15 例	水痘 (入院例)	9 例	梅毒	85 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例
	百日咳	271 例	風しん	30 例	麻しん	4 例
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 110%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

手足口病の報告数は42,489人(13.4)で前週比112%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(4.6)の約2.9倍である。宮城県(31.3)、山形県(29.3)、群馬県(26.4)からの報告が多く、年齢群別では1～2歳が全体の約6割を占めている。

* 過去5年間の当該週、前週後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第31週(07月29日~08月04日)

疾病名		第30週	第31週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	12	12	6	1	1					4	
	定点当り	0.20	0.20	0.38	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	146	218	49	27	79	15		12	6	22	8
	定点当り	4.06	6.06	4.90	4.50	19.75	5.00	0.00	3.00	6.00	5.50	8.00
咽頭結膜熱	報告数	66	55	6	1	1	35		12			
	定点当り	1.83	1.53	0.60	0.17	0.25	11.67	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	58	59	25	11	7	5		1		8	2
	定点当り	1.61	1.64	2.50	1.83	1.75	1.67	0.00	0.25	0.00	2.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	177	176	37	28	2	19	26	17	3	37	7
	定点当り	4.92	4.89	3.70	4.67	0.50	6.33	8.67	4.25	3.00	9.25	7.00
水痘	報告数	6	9	3		1		2		2	1	
	定点当り	0.17	0.25	0.30	0.00	0.25	0.00	0.67	0.00	2.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	85	70	27	7	2	2	3	4	3	18	4
	定点当り	2.36	1.94	2.70	1.17	0.50	0.67	1.00	1.00	3.00	4.50	4.00
伝染性紅斑	報告数	32	25	13		5	2	1	2		2	
	定点当り	0.89	0.69	1.30	0.00	1.25	0.67	0.33	0.50	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	31	28	10	2	4	6	3			3	
	定点当り	0.86	0.78	1.00	0.33	1.00	2.00	1.00	0.00	0.00	0.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	91	76	11	32	18	4	1		1	9	
	定点当り	2.53	2.11	1.10	5.33	4.50	1.33	0.33	0.00	1.00	2.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	5	4			1	2				1	
	定点当り	0.14	0.11	0.00	0.00	0.25	0.67	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	10	7	1	2						
	定点当り	1.17	1.67	2.33	0.50	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週~31週)

2類感染症	結核	133例(4)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	33例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
	日本紅斑熱	4例(1)	レジオネラ症	6例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	3例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	4例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9例	後天性免疫不全症候群	1例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	13例
	破傷風	1例	百日咳	181例(5)
	麻しん	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9例
			クリプトスポリジウム症	1例
			侵襲性肺炎球菌感染症	9例
			播種性クリプトコックス症	1例
			風しん	1例

()内は今週届出分、再掲